

**2026年度**  
**薬剤師会検査センター杯 第22回茨城県少女サッカーリーグ 運営要項**  
**〈通称:Yリーグ〉**

**【趣旨】**

茨城県内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、  
広く女子サッカーの普及振興に寄与することを  
目的とし、12歳以下の女子小学生すべての選手に、  
参加する資格が与えられるリーグとして実施する。

1. 主 催: 公益財団法人茨城県サッカー協会
2. 主 管: 公益財団法人茨城県サッカー協会第4種委員会
3. 名 称: 薬剤師会検査センター杯第22回茨城県少女サッカーリーグ
4. 特別協賛: 一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター
5. 協 賛: 株式会社ミカサ／株式会社ウインスポーツ(ペナルティ)
6. 日 程: 

前期	後期
第1節 4月18日(土)	第6節 11月21日(土)
第2節 5月10日(日)	第7節 12月12日(土)
第3節 5月16日(土)	第8節 12月20日(日)
第4節 9月26日(土)	第9節 2027年1月16日(土)
第5節 10月4日(日)	第10節 2027年2月6日(土)
7. 会 場: 阿見総合運動公園(阿見町)、万博グラウンド(つくば市)、  
新治運動公園(土浦市)
8. 参加資格:
  - (1)チーム: ① (公財)日本サッカー協会に「第4種」の種別で登録したチームであること。下記に該当するチームの参加を認める。  
② 上記チームで、複数のチームが参加できる場合はそのチームも参加可能とする。  
③ 女子サッカー普及の為、複数チームによる合同チームでの参加も可能とする。  
ただし、極端な勝利目的の合同チームは認めない。  
④CWO講習を受けたものがチーム内に1名以上有すること。  
(CWO=クラブウェルフェアオフィサー)

- (2)選手: ① (公財)日本サッカー協会に「第4種」の種別で選手登録されている女子小学生であること。  
② 健康であり、かつスポーツ安全障害保険に必ず加入していること。  
③ 追加選手登録については上記①・②を満たし、直近の試合開催日の1週間前までにエントリー用紙(変更版)を事務局へ送付する。送付先:ibaraki.girls.yleague@gmail.com  
その際、参加全チームの指定アドレスをccとし、送信周知すること。

- (3)引率指導者: ①当該チームを掌握する責任ある指導者であること。  
当日ベンチ入りするチーム指導者の内1名以上がJFA公認指導者ライセンス(D級ライセンスコーチ以上)を有し常時ベンチ入りできること。  
②ベンチ入りするチーム指導者、スタッフはJFA公認指導者ライセンス(D級ライセンスコーチ以上)もしくはJFAサッカー審判資格を保有すること。

- (4)その他: 女子サッカー普及のため、チーム創設を目的とし、体験的に(開催期間の途中からあるいは一時的な)参加も可能とする。

## 9.競技規則:

- (1) 本リーグ戦要項に定められている事項を優先し、当該年度の(公財)日本サッカー協会「8人制競技規則」による。  
但し、「8人制競技規則」に記載がない場合は2025/2026年サッカー競技規則による。
- (2) フィールドの大きさ
  - ・68m×50mを基本とする。
  - ・ペナルティーエリア=12m
  - ・ペナルティーマーク=8m
  - ・ペナルティーアーク=半径7m
  - ・センターサークル=半径7m
  - ・ゴールエリア=4m
  - ・ゴールの大き=少年用(W5m×H2.15m)
  - ・交代ゾーン(ベンチ側)=ハーフウェーラインから左右3m
- (3) 8人の競技者(うち1人はゴールキーパー)が試合に出場する。
  - ①一方のチームが6人に満たない場合は、試合を開始しない。

- ②試合途中で怪我等による人数不足により6人に満たなくなった場合には、試合は不成立となる。
- ③ ①の場合、6人に満たなくなったチームが得点0対3で敗戦したものとする。
- ④ ②の場合、6人に満たなくなったチームが得点0対3で敗戦もしくはその時点の得点を選択する
- (4) 試合球は大会事務局で用意し、  
(株)ミカサ検定球ALMUNDO (FT450B) を使用する。
- (5) 交代要員はベンチ入りしたすべての選手とする。交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。  
交代の回数は制限されない。  
(交代要員はユニフォームと異なる上着(ビブス等)を着用すること。)
- (6) 競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。
  - ①交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
  - ②交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
  - ③交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - ④交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。但し、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
  - ⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入替わる。
- (7) ベンチに入ることのできる人数:15名  
内訳は、交代要員12名、引率指導者2名以上3名以下とする。  
交代要員以外でエントリーされている選手は、試合に出場しないことが分かるように区別すること。
- (8) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数 :2名以内
- (9) ゲーム中にベンチより戦術的指示、指導、アドバイスを行えるのはJFA公認指導ライセンス保有者のみとする。  
また、複数による同時に指導は行えない。

## 10. 懲 罰:

(1)警 告:本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は次の試合に出場できない。なお、警告の累積による出場停止を繰り返した場合、2度目以降も1試合の出場停止処分とする。ただし、違反行為の内容によっては、追加的処分を(公財)日本サッカー協会懲罰規程に基づき、(8)に従い決定する。同一試合で2回警告による退場を命じられた選手は、次の試合1試合の出場停止処分を受ける。ただし、試合出場停止により処分されたものとし2回の警告は累積されない。

(2)退 場:次の試合に出場できない。以後の処置は(8)に従い決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。

(3)チーム役員:監督・コーチ他が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、会場内にいることを認めない。その後の処置は(8)に従い決定する。

(4)累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会時をもって効力を失う。

(5)出場資格がない選手が本大会の試合に出場した場合、それが判明した時点で没収試合とし、当該チームの0-3の敗戦として試合を打ち切る。この該当チームの懲罰については(8)に従い決定する。

(6)指導者ライセンス保持者(D級以上)1名、有資格審判員1名が帯同出来ないチームに関しては、それが判明した時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの不戦敗とする。この該当チームの懲罰については(8)に従い決定する。

(7)本要項内に規定されたユニフォームを準備できなかった時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの0-3不戦敗とする。この該当チームの懲罰については(8)に従い決定する。

(8)ピッチ内外での不適切な言動や重大な違反行為及び本実施要項に記載のない事実確認のヒアリングを実施の上(公財)日本サッカー協会懲罰規程に基づき(公財)茨城県サッカー協会第4種委員会内起立・フェアプレー部で協議し(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。

## 11. 審判:

- (1)審判は主審1人・補助審判1人で行う。
- (2)参加チームに割当てし、チーム所属の有資格者が行うことを原則とする。
- (3)審判服を着用すること。

## 12. ユニフォーム:

- (1)アンダーシャツの着用は、ユニフォームの袖の主たる色と同色を基本とするが、チーム内で同色のアンダーシャツであれば、ユニフォームと異色であっても着用を認める。アンダーショーツも同様の考え方とする。尚、チーム内に、着用している競技者と着用していない競技者がいても構わない。
- (2)アンダーシャツを着用する場合、丸首・Vネック等の形状は特に規定されているものではないため、形状が異なるアンダーシャツを着用している競技者が混在しても構わない。  
いずれもチーム内(ゴールキーパーも含めて)同色のものであればよい。
- (3)メンバー表に記載されているゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして試合に出場する場合、メンバー表に記載されているそのフィールドプレーヤーとしての番号のユニフォームを着用すること。
- (4)フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして試合に出場する場合  
フィールドプレーヤーは固有の番号と同じ番号の副ユニフォームの着用を認める。  
その際の着用は上衣のみで良い。また、相手チームのユニフォームと色彩が類似する可能性がある為、当日の代表者ミーティングにおいて、予め打ち合わせをしておく事。副ユニフォームも相手チームと調整が出来ないときは、ゴールキーパーが着用していたユニフォームもしくは同色の上衣のみフィールドプレーヤーが着用することを認める。  
尚、前途の対応がすべて困難な場合のみ、最終的な手段としてビブスの着用を考慮する。
- (5)ゴールキーパーのユニフォームについて、  
当日にゴールキーパーが欠場する場合であっても必ず試合会場へ持参すること。  
また、ゴールキーパーは試合開始時にはゴールキーパーのユニフォームまたは副ユニフォーム、ゴールキーパーユニフォームの上衣を着用すること。
- (6)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。
- (7)ユニフォームの決定は主審が両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(8)ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合はソックスと同色でなくても良い。

(9)ユニフォームの張り番については複数名が張り番号の場合は、チーム内統一でユニフォームと同じ色の生地に同様の書体の番号を張り付け、生地を4辺から手指が入らないように安全に縫い付けられたものとする。尚、張り番号が1名の場合は、生地を4辺が安全に縫い付けられていれば、生地の色や書体は問わない。

### 13. 参加申込:

(1)2026年3月23日(月)までにYリーグ事務局に申込むこと  
(Google フォームより「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」  
「エントリー用紙」を添付して申込のこと)

※必ず8名以上の選手エントリーを行うこと。

8名に満たない場合は本大会への参加を認めない。



↑ 参加申込QRコード

(2)参加費 5,000円

2026年4月10日(金)までに下記の口座へ振り込みとし、  
依頼人欄にチーム名を必ず入れること。

【振込先】千葉銀行 幸町特別出張所 普通3272674  
茨城県少女サッカー事務局 宇井 つかさ

### 14. 競技方法:

(1)参加全チームによる1回戦総当りのリーグ戦を行う(前期)。

上位5チームを【ディヴィジョン1】、下位5チームを【ディヴィジョン2】とし、  
それぞれのディヴィジョンごとに2回戦総当りのリーグ戦を行う。

※ただし、競技方法は参加チーム数によりこの限りではない。

また感染症等により日程消化が難しくなった場合などもこの限りではない。

このリーグ戦は、

2026年度(公財)茨城県サッカー協会第4種委員会事業日程に準じる。

学校行事(授業参観や運動会)以外の変更は認めない。

ローカルな大会やチーム活動予定は変更事由にはならない。

(2)試合時間は、30分(前半15分、後半15分)とし、延長は行わない。

ハーフタイムのインターバルは、5分間とする。

(3)リーグ戦における順位の決定方法は、勝3点、引き分け1点、負0点の  
勝ち点により勝ち点の多い順に決定する。

ただし、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

① 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)

② 全試合の総得点

③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)

④ ①~③の全項目において同一の場合は、同一順位とする。

- 15. 表彰:** チーム表彰:優勝、準優勝、第3位のチーム  
(前期/後期で実施。後期はD1/D2毎)  
個人表彰 :最多得点者 1~3位を表彰  
(前期/後期で実施。後期はD1/D2毎)

**16. 問合せ先** 茨城県サッカー協会第4種委員会女子部会Yリーグ事務局  
PCアドレス:ibaraki.girls.yleague@gmail.com

**17. その他:**

- (1)主催者側は、大会期間中の事故・ケガ等について、一切の責任は負いません。
- (2)ベンチに入る有資格者指導者は、有資格証(JFA公認指導者ライセンス証および審判証)を透明なケースに入れ、首から下げて代表者ミーティングから大会終了時まで関係者は掲示すること。  
透明なケースは各チームが準備し携行すること。(ケースのサイズ色彩は問わない)
- (3)審判員は試合開始整列時にベンチ入り指導者の有資格証(JFA公認指導者ライセンス証および審判証)を確認する。
- (4)
  - ①第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。  
代表者ミーティングにおいては、選手証の提出(確認後返却)、  
帯同審判員審判証の確認(スマホ対応可)、指導者ライセンス証(スマホ対応可)  
競技規定の確認、ユニフォームの決定(正副ユニフォームを持参すること)、  
諸注意事項の説明等を行う。
  - ②有資格審判員1名が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が  
帯同出来ない時は出場資格がないものとする。  
代表者ミーティングに遅刻しそうなときには  
50分前までに必ず大会事務局に連絡を行う事。
- (5)会場での撮影については盗撮防止等の観点から、  
茨城県サッカー協会HP上に掲載されている誓約書を試合会場本部に提出し  
誓約書に記載された2名のみ許可します。  
必ずビブスを着用した状態で撮影許可エリア内にて撮影すること。  
(ビブスの色は試合を行う両チームのユニフォームの色と被らないこと)  
尚、ビブスについては各チームにて用意すること。

**【実施要項の改廃】**

本実施要項は(公財)茨城県サッカー協会第4種委員会において改廃できる。

**【施行・改定日】**

2026年3月10日施行